資料2

第１次西川町地域公共交通計画　　｜
～進捗状況と次期計画への課題整理～

現行計画：R4～R8年度

作成日：2026年10月

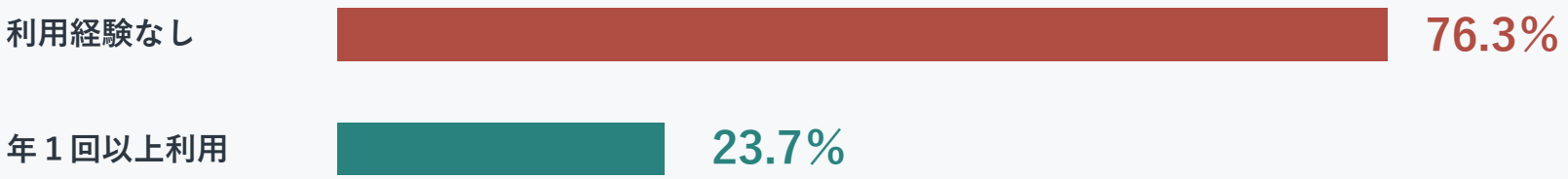
計画策定時から見えていた構造的な課題

高齢化率 45.7%
（2020年国勢調査）

通院の自家用車利用 81.1%
（70歳以上アンケート）

買い物の自家用車利用 88.0%
（70歳以上アンケート）

計画策定時の町営路線バス利用状況



「移動ニーズは大きい」が「公共交通の利用は限定的」というギャップがあった。

出典：現行計画 第２章（2021年調査・計画策定時データ）

現行(第1次)計画は何を目指していたか？

基本方針：将来を見据えた持続可能な公共交通の実現
～いつまでも安心して住み続けられる交通ネットワークの構築～

目標１
まちづくりと連動した公共交通ネットワークの整備

目標２
町内経済活動の活性化に向けた公共交通の構築

目標３
生活に欠かせない身近な移動手段としての公共交通と利用支援

目標４
わかりやすく・利用しやすい公共交通利用環境の形成

★解決を目指した８つの課題

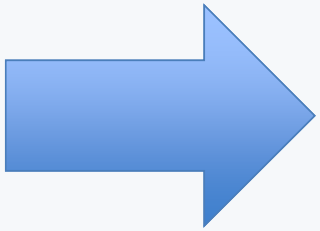
市町を跨ぐ広域移動の維持	生活路線の経費削減	高齢者の移動不安解消	交通空白地帯を作らない
障がい者等支援の充実	高校通学支援対策	観光二次交通の見直し	ターゲットに届く情報発信

出典：第１次西川町地域公共交通計画 第４・５章

「課題」に対し、どのような取り組みを行ったのか？

★解決を目指した８つの課題

- 市町を跨ぐ広域移動の維持
- 生活路線の経費削減
- 高齢者の移動不安解消
- 交通空白地帯を作らない
- 障がい者等支援の充実
- 高校通学支援対策
- 観光二次交通の見直し
- ターゲットに届く情報発信



★課題解決のために取り組んだこと

- デマンド便を絡めながら、市町を跨ぐ広域移動の維持
- 通常便の減便、デマンド便の増便により経費削減
- デマンド型乗合タクシー「のってあべ」の運行
- 交通空白地帯のない公共交通網を維持
- 在宅要介護者への支援継続
- 就学支援金での財政的支援
- 対象宿泊施設の増加、経由地設定による利便性向上
- 時刻表の全戸配布及びホームページ掲載、西村山地域公共交通マップの活用、GTFS-JPデータ整備による経路検索サービス対応

出典：第１次西川町地域公共交通計画 第４・５章

第１次計画の評価指標①｜利用・移動支援

計画目標	評価指標（計画書の定義）	現況値（計画策定時）	R8目標値	R7実績値
目標1 ネットワーク整備	★公共交通の利用者数 町営路線バス＋デマンド型乗合タクシー	55,138人	**55,700人**	44,275人
目標2 経済活動の活性化	タクシー等を利用した２次交通事業の 利用件数（乗合・定額タクシー＋レンタカー 宿泊割引）	113件	**300件**	**404件**
目標3 身近な移動・利用支援	デマンド型乗合タクシーの稼働率	9.54％	**15.00％**	**28.78％**
目標3 身近な移動・利用支援	高齢者の通院・買い物時の自家用車 利用割合（３年に１回のアンケート）	通院81.1％ 買い物88.0％	**通院71.1％ 買い物78.0％**	通院77.0％ 買い物　ー ※R6病院への移動手段調査実施

第１次計画の評価指標②｜財政・車両環境

計画目標	評価指標（計画書の定義）	現況値(計画策定時)	R8目標値	R7実績値
目標3 身近な移動・利用支援	★公共交通への公的資金投入額	57,977千円	**52,179千円**	107,551千円
目標3 身近な移動・利用支援	★公的資金投入対象事業の収支率 町営路線バス＋デマンド型乗合タクシー	28.6％	**29.6％**	20.7％
目標4 利用環境の形成	乗降用補助ステップ装備率 町営路線バス・スクールバス・福祉バス	76.5％	**100％**	**100％**
目標4 利用環境の形成	排気ガス規制に適合した車両の導入率 町営路線バス・スクールバス・福祉バス	100％	**100％**	**100％**

主要取組実績・課題　→　次期計画へ

主要取組実績

■【バス】デマンド便を併用しながら、便数を維持。

■【タクシー】デマンド型乗合タクシー（のってあべ）の運行・利用分析の実施、町外通院・買い物支援（のってあべプラス）の運行を実証中。

■【観光】対象事業所の増加及び経由地の設定

課題

■【バス】路線ごとの需要・費用差

■【タクシー】利用者の偏り・通年利用

■【観光】予約方法がアナログ

次期計画で重視すべき3つの転換

① 路線を維持する

→ 必要な移動を確保する

② 利用者数を見る

→ １人を運ぶ費用も見る

③ 施策を実施する

→ 効果を測って続け方を決める

出典：西川町地域公共交通計画（R4.3）